

日中韓三国協力事務局長講演会『転換期の東アジア情勢と日中韓三国協力の現状と未来—第9回日韓中首脳会談の評価及び意義—』を開催

日時：9月13日（金）15:00～17:00

会場：立命館大学 衣笠キャンパス（京都市北区）

立命館大学東アジア平和協力研究センター（所在地：京都市北区、所長：中戸祐夫（国際関係学部・教授））は、日中韓三国協力事務局長を招聘し、講演会を本大学衣笠キャンパスで開催します。

2024年5月に開催された日中韓サミットでは、日中韓FTAの締結交渉の加速を含む「経済協力と貿易」など、6つの主要分野での協力を盛り込んだ共同宣言が採択されました。岸田文雄首相、韓国の尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領、中国の李強（リ・キョウ）首相による首脳会談が行われ、これにより三国間の協力関係が一層強化されました。

今回の講演では、日中韓三国協力事務局の事務局長である李熙燮（イ・ヒソプ）氏が、これまでの協力の成果を振り返り、今後の三国間の協力関係と未来の展望について詳しくお話しいただきます。東アジアの情勢が急速に変化する中で、どのようにして日中韓三国が協力を深め、共に成長していくのか、その方向性と意義について考察します。ご関心のある方はぜひご参加ください。

記

日時：2024年9月13日（金）15:00～17:00（受付開始：14:30～）

会場：立命館大学 衣笠キャンパス 平井嘉一郎記念図書館カンファレンスルーム
(京都市北区等持院北町56-1)

内容：『転換期の東アジア情勢と日中韓三国協力の現状と未来
—第9回日韓中首脳会談の評価及び意義—』

講演者：李熙燮氏（日中韓三国協力事務局 事務局長）

司会：中戸祐夫（立命館大学副学長、立命館大学東アジア平和協力研究センター センター長、国際関係学部・教授）

対象：研究者、学生、一般のみなさま（先着50名、事前申込制）

費用：無料

参加申込：右記のURLよりお申込みください。<https://forms.office.com/r/uL7XQy2zM9>

主催：立命館大学東アジア平和協力研究センター

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●内容についてのお問合せ先：

立命館大学衣笠リサーチオフィス 担当：遠藤 Email: c-endo@st.ritsumei.ac.jp

●取材についてのお問合せ先：

立命館大学広報課 担当：岡本 TEL:075-813-8300 Email: r-koho@st.ritsumei.ac.jp



日中韓三国協力事務局長
李熙燮(イ・ヒソブ)

1987年外務部入省。外交通商部
アジア太平洋局北東アジア課
長、大統領秘書室外交秘書官、
駐福岡大韓民国領事館総領事な
どを歴任。日中韓三国協力事務
局の現職で、三国間協力の推進
に尽力している。

日中韓三国協力事務局長講演会

転換期の東アジア情勢と 日中韓三国協力の現状と未来

日時：2024年9月13日 15:00～17:00

場所：平井嘉一郎記念図書館カンファレンスルーム



使用言語：日本語

形式：対面のみ（定員50名）

申し込み：QRコードより申し込みください

 075-465-8236

 <https://www.ritsumei.ac.jp/research/ceapc/>

主催：立命館大学 東アジア平和協力研究センター

共催：日中韓三国協力事務局

後援：韓国国際交流財団

 東アジア平和協力研究センター
Center for East Asian Peace and Cooperation Studies, Ritsumeikan University

KOREA FOUNDATION 

한국국제교류재단